

神奈川県政策研究センターの紹介

当センターは、県政の重要課題を中心に、関係部局と連携しながら、政策の企画立案や具体的施策の遂行に資する調査・分析（論点整理、事例調査、政策提言など）を幅広く行っています。



■ 最近の主な調査テーマ

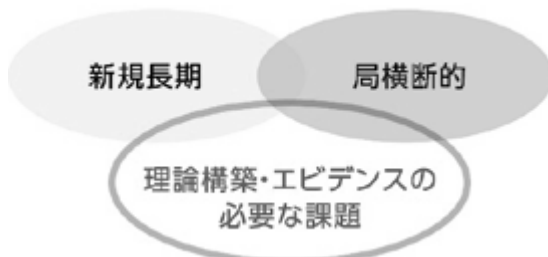
- 2022 年度「コロナ禍における『見えない困窮』の現状把握と対応策」
- 2022 年度「移住施策を通じた地域づくり」
- 2021 年度「コロナ禍における特定非営利活動法人に関する実態調査」
- 2021 年度「かながわの地域づくりとワーケーション」
- 2020 年度「調査：中長期政策課題」
- 2019 年度「自治体における ICT 化の推進に向けて」
- 2019 年度「疾病・医療費データの分析」
- 2018 年度「『根拠に基づく政策運営』(Evidence-based Policy Making) –EBPM の基本的な考え方と自治体の今後の対応–」
- 2017 年度「人生 100 歳時代」

■ 役割

当センターでは、関係部局の業務を多面的に支援しています。

具体的には、①新規・長期的な課題、②局横断的な課題、③理論構築・エビデンスの必要な課題など、各事業課だけでは十分対応できない政策課題を中心に、調査・分析を行っています。

政策の企画立案を支える調査・分析



☆ 当センターの各種調査報告書は、神奈川県政策研究センターのホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。